厚木ロータリークラブ週報

JAPAN　第2780地区

Atsugi Rotary Club Weekly

会長　小林　透
副会長　髙橋　宏
幹事　西迫　哲
副幹事　黄金井康巳
会報・IT　滝澤　勇

Peace Through Service 奉仕を通じて平和を

奉仕を通じて平和を

2012～2013　国際ロータリー会長　田　中　作　次

例会場　厚木商工会議所5F　大会議室
例会日　毎週火曜日　12：30～
事務所　厚木市栄町1丁目16番15号　厚木商工会議所内

http://www.atsugi-rotary.jp　メールアドレス info@atsugi-rotary.jp　TEL.046-222-5811　FAX.046-222-5821

第2525例会（8月7日）☆司会　西嶌洋一 SAA

点鐘　…小林　透会長

斉唱　…君が代・厚木RCの歌

ゲスト紹介

栗原良幸様（㈲栗原新聞店 代表取締役社長）

森住　等様（㈱三田造園土木 専務取締役）

会長報告

◎ガバナー事務所より
・ロータリーカード普及のお願い
◎厚木商工会議所女性会より
・ブルーウェーブあつぎコンサート2012
橋幸夫 スペシャル オン・ステージ ご招待状
日時：10月17日（水）会場：18時 開演：18時30分
場所：厚木市文化会館小ホール
◎厚木市子ども会育成連絡協議会より
・50周年記念誌に広告の掲載依頼について
平成25年1月25日（日）発行

幹事報告

◎例会変更
＊ 厚木中ＲＣ
・8月15日（水）　休会
＊厚木県央ＲＣ
・8月17日（金）　休会

委員会報告

社会奉仕委員会

鮎まつり河川清掃

今日のお祝い　「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

＊事業所開設
金沢文明君（21日）
髙橋　浩君（23日）

＊夫人誕生日
滝澤　勇君（裕子夫人 23日）

＊入会記念日
米山尚登君（H13.8.21）

今日の例会（2012年8月21日）

「納涼親睦例会」
担当：親睦活動委員長

次回の例会（2012年8月28日）

「ガバナー公式訪問」
担当：小林　透会長

スマイル

小林　透会長　髙橋　宏副会長

森住等さん、栗原良行さんようこそ厚木RCへ。ゆっくりお食事御歓談お楽しみください。

小林　透会長　髙橋　宏副会長
西迫　哲幹事　黄金井康巳副幹事

本日はお忙しい中、壽永アシスタントガバナーにおいでいただきまして・・・ありがとうございます。ご指導よろしくお願いいたします。8月5日早朝の清掃には鈴木社会奉仕委員長ご苦労さまでした。

壽永純昭君

本日は、ガバナー訪問の事前訪問です。決まり事ですので、ご協力をよろしくお願いします。

髙橋　宏君

誕生日のお祝いありがとうございます。あと6日で54才になります。今後ともよろしくお願いします。

山口巖雄君

森住　等さま、栗原良幸さまご入会を心よりお待ちいたしておりました。会田さん鮎まつりダンベーパレード審査員ご苦労様でした。

西迫　哲君

森住さん、栗原さんようこそ厚木RCの例会へご入会お待ちしております。

社会奉仕委員会一同

鮎まつり花火大会後の清掃活動ご協力ありがとうございました。

小林　透会長

本日は第2525回例会「ニコニコ」です。

髙橋　浩君

入会記念日お祝いありがとうございました。

西嶌洋一君

入会記念と事業所開設のお祝いありがとうございました。税理士を開業して8月15日で満42年となります。なお、所用のため早退致します。

三橋一皓君

所用で途中退席致します。クラブ協議会に出れません事をお詫びいたします。

米山尚登君

所用のため早退します。

今日のお花

サルスベリ（壽永純昭君）　ヒマワリ（鈴木茂男君）

卓話「クラブ協議会」

担当：小林　透会長

ガバナー補佐　壽永純昭君

クラブ管理運営委員会

髙橋　浩 総括委員長

当委員会は会場監督、クラブ財政、スマイル・出席・プログラム、親睦活動の4委員会を統括し「楽しい例会」「ためになる例会」を目指し、クラブの例会活動がスムースに運営できるよう努めて参ります。

50余年以上にわたり諸先輩方が多大な努力で築き上げられた伝統を引き継ぐとともに、「ロータリーは

クラブが基本である」という礎を常に念頭に入れ、各委員会、会員との連携連絡を密にし、楽しく有意義なロータリー活動が出来るよう親しみに満ちた気配りを行って参るとともに、ご来訪された方々にも礼節を重んじて応対させていただき、当クラブの佳きイメージアップになるよう心がけて参ります。

各委員会の活動は

会場監督部門　例会は規律と品位を保持しつつ、明るく、楽しい運営に努めます。

食事の時間はゆっくり歓談ができるよう心がけます。席替えは3ヶ月毎に行い会員相互の融和を図れるよう致します。マナーを順守して、楽しく、一年間が過ごせるよう皆様のご協力をお願い致します。

クラブ財政部門　クラブ会計は会長・幹事及び理事役員会が常にクラブ財政を正確に把握することができるようにし、クラブ運営にあたって支障をきたすことが無いよう、厳正且つ正確な会計管理を行います。

スマイル・出席・プログラム部門はロータリー活動の基本である出席率向上を重点施策として活動してまいります。卓話につきましてはご担当していただく会員の皆様にはお手数をお掛け致しますがご協力お願い申し上げます。またスマイルにつきましては積極的なご参加お願い申し上げます。

親睦活動部門は様々な催し物を通して会員及び会員のご家族同士が、親睦を深めていただけるよう活動して参ります。ご提案・ご意見ございましたらお気軽にお申し付けください。

□今年中の行事予定□

8月21日　火曜日
　納涼親睦例会
　東京スカイツリー・浅草ビューホテル

10月9日　火曜日
　職業奉仕・親睦活動合同例会（移動例会）

12月11日　火曜日
　忘年親睦例会（移動例会　於：レンブラントホテル厚木）

クラブ広報委員会

滝澤　勇 統括委員長

・広報委員会は、広報活動により、厚木ロータリークラブの諸活動を社会に広く伝え、一般の方々のロータリークラブに対する関心が高まり、理解が深まるよう活動を進めてまいります。
・また、積極的な広報活動を行うことが、会員増強にもつながりますので、厚木ロータリークラブを積極的にPRしていきたいと思います。

《雑誌・広報・年史》

・雑誌・広報・年史については、経験豊な柳田委員長、米山副委員長、和田委員が担当されますので、確実に実行していただけるものと安心しております。

《クラブ会報・ＩＴ委員会》

・毎週の週報の蓄積が厚木ロータリークラブの活動記録となりますので、正確な内容の週報作りに努めてまいります。
・今年度は、特にホームページの構築を最大の課題として取り組みます。
・新しいホームページの構築については、昨年度から検討が進められており、来週から新しいホームページに切り替える予定です。

この新しいホームページを幹として、今後はこれに枝葉を付け、内容を充実してまいりますが、特に、ITに詳しく、知識・経験が豊かな井手会員が副委員長として参画されますので、他クラブに見劣りしないホームページを創ることができると考えております。

会員増強委員会

國方達央 総括委員長

年度計画書の24ページに記載されていますように、会員増強はクラブの大きな目標となります。

幸い、会員の方々の大きな協力にて純増2名を確保することが出来ました。今後も増強委員会の関連委員会の協力を得て、増々の会員の増強に努めてまいります。

奉仕プロジェクト委員会

常磐重雄 総括委員長

本年のテーマが奉仕を通して平和をであり、奉仕プロジェクトの活動が特に重要と考えております。

これまで当クラブがどのようなことをしているかを確認すると

①職業奉仕　…　親睦委員会と合同で工場見学、事業所見学をしている
②社会奉仕　…　鮎まつりの河川清掃
③新世代　……　スカウト会への支援
④国際奉仕　…　毎年決まって実施しているものはなし

一方予算に目を向けてみますと、予算20万円+スマイルから別途60万円出ます。先ほど述べた事業のみでは、予算が余るという状況です。

そこで、せっかく予算があるのですから何か有意義な奉仕活動に、これを使うべきである。

もちろん、お金を使うことだけが奉仕ではないです。

昨年のボランティア派遣では結局5万円もかかりませんでした。
しかし、せっかく予算があるのですから、志はあるが資金の裏付けのないボランティア団体と当クラブがコラボレーションすることにより、良い奉仕活動ができる可能性があると思います。
そこで厚木市内にあるNPO法人と組んで何かできないかと考えております。

・ NPO法人はボランティアの志やマンパワーはあっても資金の裏付けがない。
・ 当クラブはお金があってもマンパワーがない。

という状況ですので、これが相互補完する形で上手く機能すれば、良い結果が得られるのではないかと思います。
NPO法人については、活動実態のあるものないもの、玉石混交です。その中でロータリーが支援するに足る実態を備えたNPO法人を選択する必要があります。
具体的には奉仕プロジェクトの方で、まず精査させていただき、その上で何団体かに卓話に来て頂く。その中で、支援の要否を見きわめていく。
このような活動を考えています。
また、プロジェクトの活動は単年度ですので、毎年支援するということはございません。あくまで、NPO法人の当該年度の事業内容に着目して支援することを考えております。

ロータリー財団委員会

前田賢一 総括委員長

「奉仕プロジェクト　立案から申請までのコツ」

などなど、セミナーを通じて教えてもらっていますが、クラブにどのように浸透させればよいのか正直悩んでしまいます。
本年度の奉仕プロジェクトでは、本件に沿うような計画はなく、次年度からの取り組みになるかと思います。
今後、徐々に他クラブなどでの実績などが参考にしながら、我がクラブでの取り組みにつなげてゆくような、スピードでも構わないのでしょうか。
取り組みあたっての具体的な質問でなく恐縮に思います。
何卒よろしくお願いいたします

ロータリー財団委員会

前田賢一 委員長

未来の夢計画の会員への浸透に悩んでいます。
私自身も含め・・・。
奉仕プロジェクトへの取り組み実績が乏しいので、取り入れるために先ず土壌作りが必要に思えます。
資料など、とても丁寧な情報を提供して頂いておりますが、本件については我がクラブとしては、直ちに取り組みスタートさせることが難しいと思っています。
このような現状の中、地区との温度差を感じてしまっています。

「なぜ未来の夢計画が必要なのか？」

出席報告　〈会員 38 名、出席対象 36 名〉

7 月 24 日例会　　確定出席率 91.43％	8 月 7 日例会　　出席 33 名　欠席 3 名　出席率 91.67％
＜事後メイク＞ 髙橋　宏君（7月27日 県央RC） 今　和宏君（7月27日 県央RC） 山口巖雄君（7月25日 厚木中RC）	＜欠席＞ 板井浩司君・吉川博宣君・黒柳告芳君